

岡崎市議会議員

鈴木 ひでき



「いつまでも 安全安心 いきいきと」した 岡崎のまちづくり

発行 鈴木ひでき 後援会 連絡先 〒445-8502 西尾市下羽角町住崎1 TEL 0563-55-1167 FAX 0563-55-1909

まちづくり
3政策

すこやかな
発展を続ける

おだやかな
暮らしを守る

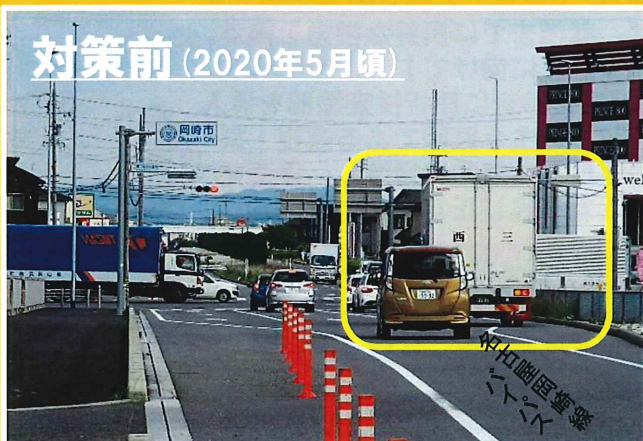
のびやかな
人生を歩める

今回の報告
事例

政策実現に向けての取組について

渋滞対策(御小屋西交差点)について

岡崎市と安城市の市境で、橋目町内にある御小屋西交差点において、多くの方から渋滞対策の要望を頂きました。その対策が完了しましたので改めて(過去No.33で掲載)ご報告いたします。



対策前 (2020年5月頃)

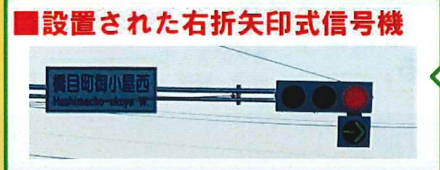
【現地調査した渋滞発生状況】

名古屋岡崎線バイパスの開通後、物流関係の交通車両が多い県道76号線を優先(こちらの路線は、右折矢印式信号機設置済)として交差点整備がされた。その結果、右図黄色枠部**右折帯**において**渋滞が発生**していた。

【対策の取組】

道路管理者である県土木担当に、2020年5月**西久保県議**を通じ右図黄色枠部の通過車両数及び渋滞状況を報告し、**右折時間帯を確保**するため、**矢印式信号機設置を要望**する。設置の方向性が決定後、**定期的に早期化の働きかけ**を行い、2022年2月末に設置完了する。

対策後 (2022年2月末現在)



■設置された右折矢印式信号機

【今後の変化点と注視事項】

- ・岡崎大橋西交差点から御小屋西交差点までの**4車線化整備**。(2024年度頃整備完了予定)
- ・名古屋岡崎線バイパスと県道76号線の**通過時間配分の変化**

右折時間帯を引続き注視する！



引き続き「岡崎に住んで 本当に良かった」と思ってもらえるように取組みます！！

2023年度(令和4年度)当初予算の主な取組について

令和4年度当初予算総額は、新型コロナウイルス感染症対策も含め、**2,533億8,145万円**(一般会計:1,278.8億円、特別会計:686.9億円、企業会計:568億円)と、**過去2番目の予算規模**となる。主に政策実現に関する内容を一部紹介します。

カーボンニュートラル事業について

2050年「市域における二酸化炭素排出量実質ゼロ」(ゼロカーボンシティ)の実現を目指す事業推進

総額事業費
1億6,205万円

| 業務名 | 主な取組 | 予算金額(万円) |
|-----------------|----------------------------------|----------|
| 自動車購入 | 公用車(災害対策車)の電動化など | 589 |
| 政策企画支援 | 各種課題の解決に向けた検討実施 | 959 |
| 新エネルギーシステム設置等補助 | 温室効果ガス排出量の削減に資する設備等の導入に対する補助 | 5,825 |
| 環境対策資金利子補給補助 | 中小企業が環境対策として、市内金融機関から融資された利子の補助 | 0.1 |
| ゼロカーボンシティ推進 | 実現に向けた各種調査検討を行うスマートライティングの計画策定など | 5,477 |
| 岡崎市産材住宅建設事業奨励 | 市産材促進のため、新築等戸建住宅に活用した場合に一部を補助 | 420 |
| バス路線対策業務 | 地域内公共交通の整備充実に寄与する事業の推進 | 2,835 |
| 市街地緑化等事業費補助 | 市街化区域等における生垣、屋上壁面緑化等の整備に関し一部を補助 | 100 |

主な取組内容

【人材】

- ①ノウハウを有する、**民間人材の登用**。(国の地方創生人材支援制度を活用)
- ②本市職員1名を**環境省に1年間派遣**し、環境行政の視野拡大など、職務遂行能力向上と、**最新情報の収集**に努める(環境省の実務研修制度を活用)。

【施策】

- ①**中小企業支援**として、省エネ診断、国際的な認証の一つ、「**SBT(Science Based Targets)**」に**対応する目標設定や脱炭素計画策定**などの支援。
- ②実証実験として、QURUWA地区にて屋外照明を通信ネットワーク化し、季節、天候などにより調整をし省エネを実現する**スマートライティングの構築検討**。

加速化する環境政策に積極的に取組みます！

※緑部は、会派より予算要望し政策実現したもの

少人数学級の実施について

【少人数学級の方向性】

4人のチームを基本とし主体的に学びを進める

1クラス32人学級が最適と検討会議で合意

【スケジュール】

- ・2023年度(R5年度) **小学校1年生から**
- ・2025年度(R7年度) **小学校3年生まで**
- ※国や県の動向等を踏まえて検証
- ・2028年度(R10年度) **小学校全学年**

【教室の対応】

- ・**学級増は、市内47校中26校(2028年度(R10年度))**
- ・梅園小はじめ14校、19教室は、余裕教室の活用
- ・羽根小、井田小、岡崎小は増築。緑丘小、大門小、矢作東小は改修予定。**試算必要額：約2億円**

【教員の確保】

- ・不足する教員を補うため「**岡崎市独自教員採用制度**」を創設し、**市独自(市費)**で教員を確保する。
- ・3年間の**任期付教員**として任用し配属
- ・2023年度(R5年度)は**8名程度**の採用計画



3歳児健康診査充実について

【背景】

子どもの弱視は、50人に1人はいる。しかし、**3歳までに視覚異常を発見すれば、就学までに良好な視力を得る。**

【早期発見に向けて】

3歳児健康診査に屈折検査機器を導入し、弱視の主な原因である遠視・斜視の程度を客観的に推測し、**早期発見・治療**を通じ正常な視力を得る。

事業費
121万円

屈折検査機器
スポットビジョン
スクリーナー



男女共同参画推進について

多様な主体が協働・活躍するため、4月1日から

「パートナーシップ・ファミリーシップ制度」を導入。事前に電話等来庁日時を予約し対面手続(受理証明書等交付)ののち、**市営住宅の入居資格**などの対象となる。



※近隣導入市
西尾、豊橋、豊田、豊明、蒲郡

我々の仲間をみんなで応援しましょう！

参議院議員

はまぐち誠

さんの紹介



はまぐち誠 プロフィール

- 1965年 三重県松阪市生まれ
- 1988年 筑波大学 第三学群社会学工学類 卒業
トヨタ自動車株式会社 入社
- 2002年 全トヨタ労働組合連合会 副事務局長
- 2008年 自動車総連 事務局次長
- 2015年 自動車総連 特別中央執行委員
- 2016年 参議院議員選挙初当選、全トヨタ労連顧問

メッセージ

「2022年新しい年が始まりました。2016年7月の初当選以来、ご支援いただいている全ての皆さんに心からお礼を申し上げます。国会議員として5年半仕事をさせていただき、常に職場で日々懸命に働く皆さんの声やご意見が、私の活動の原点であり、ブレることなく取り組んで参りました。自動車産業と関連産業が、カーボンニュートラルや自動運転など、100年に一度の大きな変革期にある中、政治が果たす役割と責任は、これまで以上に重要になると思います。働く仲間の皆さんの声をこれからも国会に届け、雇用や生活を守り、産業の発展・成長につなげていきたいと考えています。今年7月、2回目のチャレンジとなります。皆さんとともに必ず乗り越えていきたいと思っています。最後までのご支援、宜しくお願い致します。